

仙台市 青葉区役所庁舎 照明リニューアル



所在地:宮城県仙台市青葉区上杉一丁目5番1号
 建築面積:1,852.24㎡
 延床面積:16,129.87㎡
 構造・規模:鉄筋コンクリート造、地下2階 地上10階 塔屋1階
 施主:仙台市青葉区役所
 更新工事:仙台電気工事株式会社
 更新完成:平成26年3月

S279

長年の使用で設備の更新時期を迎え、照明においては省エネ性能の優れたLED照明を全館に採用。大幅な省エネ・CO₂排出量を削減しながら、明るく快適な光環境が確保されています。

既存の蛍光灯器具から全館LED器具に更新し、大幅な消費電力の削減・CO₂排出量の軽減を実現

仙台市青葉区役所庁舎は、1984年(昭和59年)に仙台市消防局北消防署(現・青葉消防署)の跡地に建設されてから30年が経過しており、設備の更新時期を迎えていました。このため照明においては、全館を省エネ性能に優れたLED照明を主体としてリニューアルを実施。これにより、既存と同等以上の明るさを確保しながら年間ランニングコスト、CO₂排出量とも大幅に削減を可能にしています。

システム天井用器具にはLEDベースライト40タイプシステムを、食堂・特別会議場などには既存器具を活かして直管形LEDランプでLED化

各課の執務室の照明は、既存のシステム天井用蛍光灯埋込器具から既存器具の形状に合わせるため特注品の直管形LEDベースライト40タイプシステム天井用埋込器具(下面開放)にして更新。大幅な省エネはもちろん演色性もRa83と高く、色味のよい明るい照明環境が確保されています。

食堂の既存の長方形埋込乳白カバー付蛍光灯器具および和室の埋込下面木製枠付蛍光灯器具、それに特別会議室や区長室の6灯用埋込乳白カバー付蛍光灯器具などは、既設蛍光灯器具本体をそのまま活かし、直管形LEDランプ+反射板ユニットに取り換えてLED化しています。

一般会議室は、既設では掘り上げライン天井内に1灯用蛍光灯トラフ調光タイプが設置されていましたが、更新においては直管形LEDベースライト1灯用トラフ調光タイプに置き換えています。各階のトイレは、既存の蛍光灯器具から化粧室には直管形LED防水形ブラケットを、ベースには直管形LEDベースライト直付形を、個室はLED一体形ダウンライトに更新して、人感センサーとの連動でON/OFF制御し、省エネを図っています。



既存のシステム天井用蛍光灯器具から直管形LEDベースライトシステム天井用器具(特注)に更新した執務室



既存蛍光灯器具を活かして直管形LEDランプに置き換えてLED化



器具を活かしてランプのみをLED化した区長室



ランプのみをLED化した和室



掘り上げ天井内の蛍光灯トラフからLEDトラフに更新した一般会議室



食堂に設置したLED特注器具

主な納入器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
館内	直管形LEDベースライトシステム天井用器具	LDL40×2(特注)	452	LED 消費電力:44W
	直管形LEDベースライトトラフ	LET-41007-LDJ	81	LED 消費電力:22.5W
	直管形LEDベースライト埋込器具	LER-42478-LDJ	23	LED 消費電力:48.5W
	直管形LEDベースライト反射笠付	LET-42107K-LDJ	61	LED 消費電力:48.5W
	直管形LEDベースライト逆富士形	LET-42307-LDJ	20	LED 消費電力:48.5W